

2

SEDIA SMILE BOOK

セディアスマイルブック

Everything we can do to make

We would like to introduce some smile stories
from people who share in the happiness and pride
of making a contribution to society
and to the beauty of our planet.

22 ハイブCSRアクティ

2010年10月

SEDIA
SYSTEM

笑顔の続き
はじめます。

SEDIA SMILE BOOK

Everything we can do to make you smile.
We would like to introduce some "smile stories" from people who share in the heartfelt joy and pride of making a contribution to society and to the beauty of our planet.

2

渡辺パイプCSRアクティブレポート

2008.04.01

SEDIA SMILE BOOK

セディアスマイルブック

Everything we can do to make you smile.

We would like to introduce some "smile stories" from people who share in the heartfelt joy and pride of making a contribution to society and to the beauty of our planet.

笑顔をつなぐ

こんにちは！昨年元気にスタートした渡辺パイプとみなさまをつなぐ笑顔のコラボレーション『セディアスマイルブック』。いよいよ第2弾がはじまります。私たち渡辺パイプは、たくさんのお客様のステークホルダーのみなさまと笑顔でつながっています。お客様をはじめ、仕入先様、協力会社やグループ企業のみなさま、社員とその家族、そして地域のみなさまや全国のエンドユーザーさま、さらには世界のみなさまとも。笑顔は人と人をつなぐライフラインです。笑顔があるからこそ心がつながり、みんながいきいきと輝いて生きていきます。水、住まい、緑のソリューション・サプライヤーとして、美しい命を支えるライフラインを守り、快適な住まいづくりや、食を支える農業に貢献してきた渡辺パイプ。私たちは日々の仕事を通して、そしてそのフィールドを超えて、これからももっともっとたくさんの方々の笑顔を輝かせていくことこそ、私たちの社会的責任（CSR、コーポレート・ソーシャル・レスポンスビリティ）であると考えます。この『セディアスマイルブック』では、今回も“私たちの社会的責任”みなさまの笑顔”という想いをベースに、いつもごいっしょにいただいているみなさまの素晴らしい笑顔をご紹介してまいります。今年のテーマは“笑顔をつなぐ”です。笑顔と笑顔をつなぐことでさらに幸せな関係を築くこと、そしてその笑顔をより誇らしい未来につなぐことをテーマに、前回よりさらにフィールドを広げてパワーアップ。いろんな場所で、いろんな表情でぐんぐん広がっていく笑顔のチカラ。その喜びのエネルギーをぎゅっと閉じ込めたこの二冊こそ、やっぱり私たち渡辺パイプらしいCSRアクティブレポートだと考えているのです。



018

モノづくりは人づくり。そんな精神でユーザー想いの住宅設備機器の製造に取り組むINAX様の工場を見学させていただきました。

手で土と対話する。



017

チームワークのいい「アウトホームな工事店、森長工業のみなさまの明るい笑顔の理由を伺いました。

技術をつなぐ。



016

報恩の精神で日本から「断水」をなくした大成機工のみなさまの素晴らしい取り組みを取材しました。

明るく、楽しく、強い会社。



015

クレームのない仕事で厚い信頼関係をつなぐ南信冷熱工業のみなさまの誠実な仕事を紹介します。

笑顔をつなぐ。

index

渡辺パイプといつもいっしょにいたいみなさまの笑顔の前回に引き続き紹介します。



023

お客様のお仕事をサポートする道具や機材を扱う渡辺パイプのグループ企業・ワークサポートの店頭展示会をレポートします。

店頭展示会。



022

渡辺パイプが業界に先駆けて取り入れたバーコードシステム。そのシステムを生かす社内のマンパワーに着目してみました。

バーコードでピッ。



021

ビルやマンションの電気系統の工事を請け負う高率電設のみなさまのユーザー視点にたった情熱あふれる仕事を紹介します。

電気はまかせろ。



020

住まいの水まわりのメンテナンスを担当する当社のグループ企業WATER WORKSとお客様の笑顔の関係を紹介します。

住まいの水を診る。



019

ビジネスの新しい未来を切り拓く渡辺パイプ主催のイベント「SEDIAビジネス提案会」の様子をレポートします。

笑顔の提案会。



028

北海道で21世紀の里山づくりをめざして、渡辺パイプがプロデュースする森林型レクリエーション施設「イコロの森」に遊びにきませんか？

イコロに行こう。



027

渡辺パイプのグリーンハウスと共に一歩進んだ農業に取り組む沖縄県読谷村の「先進農業支援センター」を訪ねました。

これからの農業は沖縄だね。



026

日本の農業を笑顔にするために、ヨーロッパなどの農業先進国に学ぶ海外農業視察研修会をご案内しましょう。

農業先進国へ。



025

障がい者のみなさんや地域のみなさんとともに日本の農業を元気にするCSKグループのみなさまの笑顔の背景を探ってみました。

共に働く。



024

自然とのふれあいの中で豊かな学びを提供する浅間山麓国際自然学校で学ぶ元気な子どもたちの笑顔をご覧ください。

山に学ぼう。山と遊ぼう。

スマイルブック1号でご紹介した笑顔の数は14番まででしたので

15

いつもお世話になっているお客様をはじめ、仕入先のメーカー様、協力会社やグループ企業のみなさま、社員とその家族、地域のみなさまや全国のエンドユーザーさま、さらには海外のみなさままで、今回も私たちの周りのみなさまの素敵な笑顔がたくさんつないでみました。

今日も
いい笑顔だ。

SEDIA SMILE BOOK

Everything we can do to make you smile.

We would like to introduce some "smile stories" from people who share in the heartfelt joy and pride of making a contribution to society and to the beauty of our planet.



クレームのない仕事を積み重ねること。
それが信用をつくるんだよ。

南信冷熱工業有限会社
代表取締役社長 平 功さん

オープンで人当たりのいい明るいキャラクターの平社長。蜂の巣を採取して珍味を楽しむ“蜂追い”というユニークな趣味の持ち主でもある。うっかりして刺されたこともあるそうです。危険?!

「うちの言葉でいうといわゆるケツのこない仕事をすることです。ね、つまりクレームのつかない、きちんとした仕事をすることです。当たり前ですけど、その積み重ねが信用をつくるのに一番大切なことだと思います。南信冷熱工業の平功社長はそう語る。南信冷熱工業という会社は、もともと店舗のショーケースや大型冷凍・冷蔵庫などのメンテナンス関係から仕事が始まったから。独立したのは約30年前、平社長が若手28歳の頃。以前勤めていた建材会社で顔見知りになった建築屋さんも結構いたので給排水のほうにも仕事の幅を広げた。世間は第二次オイルショックの真最中。「時代は厳しかったけど、逆に太陽熱温水器がブームだったから助かった。当時は自分にノルマを課して、朝6時頃から夜10時くらいまで必死に取り付けに走り回った。お客さんにも「こんな暗いのに屋根の上で大丈夫なのか?と心配されたりしたよなあ」と懐かしそうに当時を振り返る。

た。「水道組合なんかに出かけちゃ、年配の職人気質の先輩方に教わるんですよ。歯に衣着せず何でも正直に言うから、かえって信頼されたのかな。人には思われませんでした。最近うれしく感じるのは、10年以上前に仕事をさせてもらったお客さんから直接電話が入って、あの時はお世話になって...とメンテナンスの相談や依頼があること。「これも今までがんばってきた積み重ねへのこ褒美かなあと」にっこり。つねに質の高い仕事を心がけ、工事中も周りに迷惑をかけないこと、気持ちよく対応すること、そうした心構えを社員たちにもしっかりと伝えるようにしている。

「うちの会社だけじゃないですよ。いっしょに仕事させてもらう工務店さんや大工さんもみんな同じ思いでがんばってるからね。エンドユーザーやお客様はもちろん同業者や社員たちとも心をひとつにして誠意のネットワークをつないでいく。それが平社長の仕事の哲学なんです。しかも多趣味。ちよっと危険な蜂追いやベンチヤーズを息子さんと一緒に弾いたり、代替エネルギーなんかにも興味があるそうです。

「すべてはお客様のために」

渡辺パイプのモットーは、つねに顧客第一主義。お客様の繁栄があってこそ、はじめて私たちの存在意義があります。私たちはつねにお客様にご満足いただける商品とサービスを提供することで、業界での確かなポジションを築いてまいりました。これからもさらなる顧客満足の向上をめざして、お客様のために進化していきます。「すべてはお客様のために」それが渡辺パイプの合言葉です。

社名 / 南信冷熱工業有限会社
本社 / 長野県下伊那郡高森町山吹364-1
電話 / 0265-35-4010
設立 / 1990年3月25日
資本金 / 300万円
代表者 / 代表取締役社長 平 功
従業員数 / 4名(2008年3月現在)
業務内容 / 冷凍冷蔵設備工事、冷暖房設備工事、給排水設備工事、浄化槽設備工事、住宅設備機器販売、ネイルサロン経営



お客様も同業者も
社員たちとも
誠意の笑顔をつないでいきたいね。

015
SEDIA SMILE STORY

016

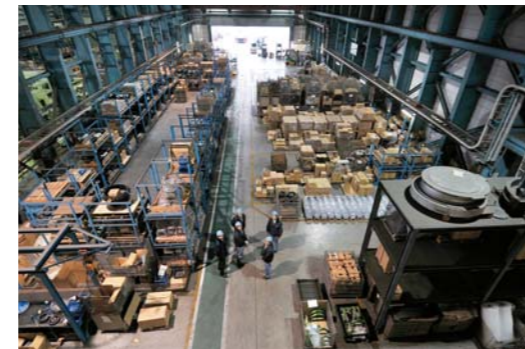
SEDIA SMILE STORY

強楽明 いしいる 会くく 社。

どうですか、でかいでしょう？
これギネスブックにも載ったんですよ。

私たちの日常生活から「断水」という不便をなくしてくれたい会社。あるいは地震などの災害時にいち早くライフライン復旧のために駆けつけてくれる会社。大成機工株式会社を説明する時、そう言う一番わかりやすい言葉かもしれません。「私たちは、普段の生活の中ではなかなか目にするのではない上下水道やガス用の特殊継手をつくっている会社です。ですから一般的な知名度はあまり高くはないでしょう。でも社員はみんな縁の下の力持ちとして日本の社会を支えているんだという誇りをもっているんです。」そう話してくださったのは大成機工三田工場の工場長、森修さん。新潟中越地震の時も能登や福岡、阪神淡路大震災の時も、大成機工はすぐさま想定できる限りの材料をトラックいっぱい積んでいち早く現地に駆けつけ、利益度外視で復旧作業に取り組みました。「そ

うした社会奉仕の精神は、「感謝と報恩への努力」という社是を永年大切にしてきたことにより、社員みんなの心の中に、自然といきづいていまして」と森工場長。また大成機工は「技術の大成機工」として、海外からも注目を集める存在。50年前には不断水分岐工法という断水することなく本管から分岐を取り出す画期的な工法を開発。また最近では古くなった補修弁を断水せずに新しい補修弁に取替える不断水補修弁取替工法を開発。工場には欧米や中東アジアからもこの不断水工法を学ぼうと見学者や研修生が絶えません。今後は海外の水道発展のための新技術提供にも力を入れていくのだそうです。社内では社員のアイデアを公募して斬新な技術を積極的に採用するシステムもあり、「明るく、楽しく、強い会社」を合言葉に、明るい笑顔がいっぱいに満ちていました。



大成機工株式会社
三田工場・三田第二工場
工場長 森修さん



社名/大成機工株式会社
本社/大阪府大阪市北区梅田1-1-3-2700
電話/06-6344-7771
設立/1948年3月29日
資本金/9,800万円
代表者/代表取締役社長 矢野裕史
従業員数/347名(2008年3月現在)
業務内容/上下水道・ガス管用特殊継手類ならびに機械器具製造販売。各種不断水工法(不断水インサート工法、ヤノ・ストッパー工法、不断水穿孔工法)、リニューアル工法(不断水補修弁取替工法、不断水割T字管取替工法、管更生工法、水槽防食工法)

日本から「断水」をなくしたのは私たちです。
災害時には24時間体制で復旧に駆けつけます。

災害ライフライン構想

普段はあたりまえに使っているけれど、寸断されるとたちまち人の暮らしに大きな影響を及ぼす水。渡辺パイプでは、管工機材メーカー様とともに地震などの災害時に被災地にいち早く駆けつけ、寸断されたライフラインの復興に社会貢献する企業活動の構想を進行中です。水まわり品だけではなく、建材や電材まで、ライフラインの在庫品を備え、全国にネットワーク拠点を展開する渡辺パイプ。メーカー様、工事店様との協力のもと、全国どのエリアで災害が発生しても対応可能な体制を整えつつあります。

「セディアシステム」。それは私たちの熱いハートです。
お客様や仕入先様、私たちとこいつしよいただいている
みなさまの笑顔をもっともつと輝かせるために、
水、住まい、緑のサプライヤーとしてモノをお届けするだけでなく、
仕組みやサービスから生まれるソリューション、
笑顔とハートもいっしょにお届けしたい。
そんな想いから1994年、改革のシンボルとしてスタートしたが、
サービスとエンジニアリングで対話する「セディアシステム」です。
私たちは、これからもこの「セディアシステム」をさらに発展させ、
みなさまの笑顔を未来へつなぐソリューションをお届けしてまいります。

SEDIA

SYSTEM

セディアシステムって
何ですか？

What is the Sedia System?
When did it begin?



**誰かがミスしたらみんなでフォローする。
チームワークが仕事の質を高めるんです。**

株式会社森長工業
工事部 森長徳明さん (写真右端→)

平均年齢は30代前半という若手中心の現場スタッフ。いつもは住宅の新築やリフォームの設備工事、メンテナンスがメイン。みんなまじめな仕事ぶりで、声をかけながらチームワーク良くてきばき行動。やるときはやる、遊ぶときは遊ぶがモットーでプライベートでもとても仲がいいそうです。



技術をいっしょに

これからは量よりも
質の高い技術を
つないでいきたい。



017
SEDIA SMILE STORY

アットホームでチームワークのいい会社。それが森長工業のみさんの第一印象。真剣な眼差しで仕事をしながらも、お互いのコミュニケーションの合間には誠実な笑顔がこぼれる。「誰かがミスしても、みんなでフォローする。仲間意識が強いから互いに助け合う。そんな社風があるんです」と森長徳明さん。それは社長であり父親である森長進さんの人情味あふれる人柄のおかげだそう。社員を信頼し、思い切った仕事を任せてくれる度量がある。だから徳明さんをはじめ、若い社員たちの意識も高い。「入社してすぐに、あの会社、いい会社やなと思ったのは、古いお客さんのこともすごく大事にしているからやね。20年も前にうちの会社で施工させてもらったお宅が老朽化で水漏れしてるって聞いたらすぐに飛んでいく。普通なら見に行くだけで料金がかかるのにな」。大切にしているのは社員だけじゃない。お客様も、取引先も、人との信頼関係をとても大切にしている。いつもは温厚でめったに怒らない森長社長だが、いったん怒ったら、かなり怖いらしい。「怒るとしたら、社員が信頼を裏切るようないいかげんな事をした時ですわ。水道の設備工事は人間の手でする仕事だから、そりゃあ失敗することもある。一生懸命やっても結果的に失敗したんなら、それはある程度仕方ない。ただ大切なのはその後の対処。どんな対処をしたか報告がないのもあかん。きちんと情報を共有して同じ事を繰り返さんようにせな仕事の質は向上せんからね」と徳明さん。「でもまあ、みんな結構しっかり仕事するから、そんなに怒られることはないよな？」という問いかけにみんなであなすく。「やっぱり信用ある会社でありつづけたいからね。これ以上規模を大きくしたいとはあんまり思わないです。それより仕事の質をもっとあげていきたいですね。そのために大事なのは基本。スピーディな対応とお客さんに対する気持ちのいい受け答え。まあ、みんなそこらへんは自然に身につけているよな？」(笑)。「元気で明るく仕事熱心な森長工業のみなさん。これからもっとも楽しみな会社ですね。」

物流体制

お客様の質の高い仕事をサポートするために、渡辺パイプでは約2,000社を超えるメーカーから約200,000点以上の商品を取り扱っています。商品の欠品は工事に重大な支障をきたします。お客様にスピーディかつ的確に商品をお届けするために、全国約250カ所以上のサービスセンターに配送しています。通常時はもちろん、緊急の場合でも、お客様からご連絡があればタイムリーに配送する体制も整えています。

社名/株式会社森長工業
本社/大阪府枚方市須山町16番7号
電話/072-840-2303
設立/昭和46年7月1日
資本金/20,000千円
代表者/代表取締役 森長 進
従業員数/16名(平成19年3月現在)
業務内容/給排水衛生設備工事・空調工事
・設計施工一式





Wow, the toilet lid opened by itself!
How high-tech can a toilet get?

We would like to introduce some "smile stories" from people who share in the heartfelt joy and pride of making a contribution to society and to the beauty of our planet.

あ、か
ら、た
が、こ
に
た
よ。

あのー、
トイレって
どこまで
進化するん
ですか？

座ろつとしたら自動的にフタが開いたり、寒い日に便座があつたかく温めてくれていたり、大変だつたお掃除がすこくラクになつたり…。トイレってどんな親切に、どんな便利に進化しているんですね。トイレだけじゃありません。キッチンやお風呂も、水まわりの住宅設備機器はみんな、主婦やお年寄り、お子さん、使う側の人のことを思いやつて、どんどん進化しています。こつした住宅設備機器をお届けする渡辺パイプもいっしょ。私たちがいい商品、いいサービスをどんどん進化させているのは、その向こつにいるみなさんの笑顔のため。あ、便利だな。助かるな。そんなお声が聞きたくて、みなさんの暮らしにびつたり寄り添いながら、渡辺パイプも笑顔といっしょに進化していきます。

街で見かけると
あつ、これ私がつくってる製品だから、
ちよつとうれしくなります。

対話する。と



「へえ、トイレってこんなふう
に作ってるんだ!」。履戸工
場を初めて訪れた人たちは
みな様に驚きの声をあげる
ずらりと美しく並んだ陶器
の列。今ではかなりの部分で
自動化がすすんでいるもの
の、何と言っても相手は「土」。
微妙な力加減で表情が変わ
るため、今でも人の手でしか
できない繊細な工程が残さ
れている。ちよつとした力加減
生きものである土の触感を
覚えるまでには、ずいぶん時
間がかかる。そして、作業の
出来不出来はすぐに数字に
現れる。がんばればがんばる
ほど不良率の数字がどんど
ん小さくなっていく。みんな
その数字を励みにがんばる
のだ。「もつくりは人づくり
とよく言われますが、やっぱ
りいいモノをつくるためには
いい人材を育てる努力が大
切です」。インドネシア、ペ
ナム、中国と、海外でも技術
指導を経験してきた手島敏
一課長は実感をこめて語る。
「人を育てるためには同じ目
線で話をするのが大切です。
命令されてやる仕事じゃい
いモノはできない。自分自身が
納得してやる仕事は、取り組
みの姿勢も自発的であるん
なアイデアも生まれます」。
その教育方針は社員の自主
性を大切にするINAXの
アットホームな社風にもつな
がる。「陶器づくりに奥が深
いんです。私たちはまず「土」
をつくることからはじめま
す。INAXと言えば陶器
のシルエットの美しさ、デザイ
ン性の高さでも評価をいた
いておりませんが、さらには汚
れがきにくく掃除が楽とい
う機能性の部分でも確実に
業界をリードしています。こ
れからはそうした魅力を、海
外の人たちにもきちんと伝
えていきたいですね」と。海
外進出でも歩リードを目指
すINAX。自信に満ちた
誇らしい笑顔が印象的でした。



株式会社INAX
製造2課・製造3課
課長 手島敏一さん
社名 / 株式会社INAX
本社 / 愛知県常滑市鯉江本町5-1
電話 / 0569-36-0211(INAX広報室)
設立 / 1924年2月1日
資本金 / 485億円
代表者 / 取締役会長 杉野正博
従業員数 / 12,587名(2007年3月現在)
業務内容 / タイル・建材、住宅設備機器、
事業開発。

ハイテクとアナログのハーモニー。
美しいシルエットはそこから生まれる。



メーカー様との協力。
私たち渡辺パイプは、快適な住まいづくりをサポート
するために、数多くのメーカー様と力を合わせて日本
全国に優れた商品をお届けしています。よりスピーディ
ーにスムーズに、メーカー様からダイレクトにお客様
へお届けする体制も実現。時間とコストの効率化を
はかっています。さらにデリバリーに関しては、日本全
国に、倉庫機能を備えたサービスセンターを約250カ
所以上整備。必要な時に必要な商品がきっちりお届
けできるタイムリーな配送を心がけています。

SEDIA SMILE BOOK

Everything we can do to make you smile.
We would like to introduce some "smile stories" from people who share in the heartfelt joy and pride of making a contribution to society and to the beauty of our planet.

普段あたりまえに使っているけれど、
寸断されるとたちまち暮らしに大きな影響を及ぼす水。
この大切なライフラインを支える仕事こそ、
私たち渡辺パイプの原点です。
全国の水道設備工事店・土木工事店様へ
水道資材などの管工機材をご提供。
業界No.1のネットワークと確かな品揃え、
スピーディな配送の総合力で、
お客様のお仕事を全力でバックアップ。
常に一步先をゆく付加価値の高いサービスとともに
あらゆるニーズに応えるビジネスソリューションを
お届けしています。

水で笑顔をつなぐ。
ライフライン事業こそ
私たちの原点です。

水

Supplying pure, clean,
uninterrupted water now and in the future

water

明日のビジネスにつながるご提案と
元気な笑顔で会場がいっぱいです。



会場では、楽しい催しものがいっぱい。景品やプレゼントなどいろいろあって、ちょっと得した気分。もちろん最新の人気商品やビジネス情報もいきいきと飛び交い、見れば見るほど、聞けば聞くほど満足度もアップします。



ご家族で来場いただいた千葉県佐倉市の有限会社アイディアホーム 中村弘光さま

「パパ、これパパの仕事に使うの？」「そうだよ。これ、いちばん新しい蛇口なんだよ。ほら、見てらん。すごいだろ？」そう言っちょよっとうれしそうにお子さんに説明するお父さん。歓声をあげてはしゃぐお子さんたちの隣りで、お母さんもお見守りしている。毎年、東京ビッグサイトで開催される渡辺パイプ主催の「セディアビジネス提案会」で、ワンシーンだ。会場には渡辺パイプの120社を越える仕入先メーカーのブースがひしめきあい、それぞれの新商品や新技術、サービスをプレゼンテーション。お客様に実際に見て、触って、体験していただく、お客様の明日のビジネスの成功につながるイベントになっている。会場はメーカー展示と、渡辺パイプのオリジナル展示、さらには楽しいイベントやカタログによる展示と3タイプのゾーンで構成されている。日曜日ということもあってお子さんやご家族連れのお客様も多く、華やかなコスチュームのコンパニオンやハッピー姿の営業マンがいるかと思えば、くじびぎコーナー

ナリもあり、大賑わいだ。さながら水と住まいのテーマパークといったところだろう。ご家族たちも普段はなかなか見られないお父さんの仕事の一面を見学できて、ちょっとしたお父さんの参観日気分。会場にはたくさんの方々の笑顔が生まれた。今回の「セディアビジネス提案会」のキーワードは「クオリティ&スマイル」。そしてコンセプトは「物を売るから、しくみを売るへ」。メーカーから生み出される魅力ある商品に渡辺パイプならではの付加価値をつけ、つねにお客様の現場で役に立つ技術や情報をご提供する。さらには、こうしてお客様と実際に対面し会話することから新たなワンストップソリューションのしくみを創出する。そんな渡辺パイプが掲げるセディアシステムの品質をさらに昇華させることで、お客様、仕入先様の笑顔をますます広げていこうというものだ。これからのビジネスの可能性が会場いっぱいにぎゅっと詰まった提案会。さて、ここからいくつもの魅力ある新ビジネスが生まれるのだろうか。ワクワクと夢もふくらむのです。



ビジネス提案会

毎年、東京ビッグサイトで開催される「SEDIAビジネス提案会」。総勢120社を越えるメーカーの皆様による多彩なビジネス・プレゼンテーションとともに、渡辺パイプのソリューション展示もあり、多数の来場者が訪れ毎年大盛況です。メーカーの皆様には販促プロモーションの大きなチャンスとなり、工事店様には新たなビジネスチャンスを見つける絶好の機会となります。

019

SEDIA SMILE STORY

笑顔の提案会

会場いっぱいに笑顔が集まる水と住まいのテーマパークです。

家事 クワイ ズ。

住まいの水を診る。

この次のメンテナンスも
あなたにお願いしたいと
言っていただけけると、
やっぱりうれしいですね。

020
SEDIA SMILE STORY



株式会社 WATER WORKS
設備診断士 乾 芳純さん

まず笑顔でお話を聞く。適切に直す。 自分の信用が会社の信用につながる。

最も頻繁にあるトラブルは水漏れ。とくに主婦が毎日使うキッチンが多いそう。たまにあるのがお客様ご自身で修理しようとして壊してしまわれるケース。「メンテナンスには適切な道具と技術が必要です。できればお客様は触られない方がいいですね。プロが行けば20分程度で終わるところが時間も費用も余分にかかることになりますから」と乾さんからのアドバイス。

わっ、なめた、うれしい!!
「僕が一番嬉しいのはお客様からの、そんな言葉とありがこの笑顔です。それさえもらえれば多少の苦勞も飛んでいきますよ」と語るのは、渡辺パイプのグループ企業株式会社 WATER WORKS で、住まいの水まわりの診断とリフォームを担当する乾芳純さん。今日も依頼のあったお宅を訪ねて近畿2府4県を駆け回る。「この仕事、毎日いろんな方とお会いしているんなお話を聞かせていただけるのが楽しいですね」と朗らかな口調。乾さん、とやらかかなりの聞き上手らしい。そのコソはと訊ねると「アポイントをとる時に、お電話の声で、お客様がどんな方が事前に予測しておくんです。それによつてこちらからの接し方や言葉の使い方を考えておくんです」となかなかきめこまやかな心くばり。その予測はかなりの確率で当たるのだそう。「僕の場合、実際お客様にきちんと説明しながら仕事をします。費用もしっかりと説明をして納得いただいた上で作業するようにしています。サービス業ですからね。昔の水道屋さんって、ちよびんぎきりほつたイメージもありましたけど、今は黙って仕事だけしていればいいってもんじゃなくなりましたね。もちろんプロとしてのメンテナンスの腕前にも自信がある。ネジのはずし具合、閉め具合ひとつにしても体が覚えていく微妙な感覚があります。もしこのネジが緩まなかつたら次はどうするかこの作業をすれば壊れるリスクがあるけど、万の場合でどうするか。つねに先を見越しているんな状況も考えて修理するのがプロの仕事です。やつて失敗しましたじやすみませんからね」。きちんと応対し修理をした後、帰り際には必ず、また何かあれば言うてくださいね」と一言も忘れぬい。「いつも考えるのは、自分が経営者ならどうするか。そういう感覚があれば自然に襟も正せます。自分に信用がなければ、会社の信用もなくなりますから」と乾さん。こうした誠意のあるプロ意識がお客様との信頼関係につながり、ひいては次のリピート需要につながっていくのだろう。最後に、「おうちの皆さん自分で無理して直さないでください。壊しちゃったら余計にややくしくなっちゃいますからね」とほほえみます。



株式会社 WATER WORKS

渡辺パイプのグループ企業「WATER WORKS」は住宅用水まわりの診断・メンテナンス・リフォームを手がける会社です。大手ハウスメーカー様、水栓メーカー様、キッチンメーカー様のお客様を通して、一般のご家庭を訪問。キッチン、トイレ、バスルームなどの水漏れはもちろん、住まいの水まわりに関するあらゆるご相談・お問い合わせに、プロフェッショナルな技術とサービスで対応しています。

社名 / 株式会社 WATER WORKS
本社 / 東京都墨田区亀沢1-4-7
電話 / 03-3623-5761
設立 / 平成15年6月6日
資本金 / 1000万円
代表者 / 代表取締役 石東祐二
従業員数 / 17名(平成20年3月現在)
業務内容 / 水回りの診断、メンテナンス



電気はそのままかせる。

図面通りの仕事じゃ
喜ばれないよ。
建物を使う人のこと考えて
つくらないとね。



021
SEDIA SMILE STORY

細かな工夫の積み重ねがあって
そこから本当に使いやすい建物が
生まれるんです。

高率電設株式会社
代表取締役社長 小川 力さん



「実際に建物を使用する方、マンションであったり工場を使用する方のことをよく考えてモノをつくりなさい」とも言っています。そんな現場代理人としての仕事へのこだわりを語ってくださいましたのは、高率電設株式会社の小川社長。高率電設はビルやマンションを主とする電気系統の工事全般において、現場の職人さんたちの確かな指示を出す現場代理人と呼ばれる、監督業を請け負っている。「大切なのはここを見て仕事をするかです。与えられた図面だけをみて、そのまま現場を作っていたのでは私たちの存在価値は出せません。実際の現場にしっかり立ってみて、ここはこうしたほうが便利だ、このスイッチはこの高さのほうが使いやすいとか、図面には表しきれない細かい部分を私たちがきちっとフォローしていく。そんな小さな工夫の積み重ねによって、最終的に使いやすい建物が生まれていくんです。これまで私たち高率電設と長くおつきあいでいただいているお客様は、そういった細かな仕事をきちっと見てくださっているはずです。」「と、小川社長は笑顔で話します。

笑む。監督業という仕事には、それ以外にも他の工事とのスケジュール調整や日々の人員配置など、シビアな工程管理業務が伴う。だとすればきつと現場でも事務所内でも緊張感のあるヒリヒリした空気が流れているのでは...?と思いき、小川社長は「...?」と訊ねると、「いや、私はいつもは優しいですよ(笑)」と語り、「社内の縦の関係もそんなに厳しいほうではないと思っています。現場代理人は年齢に関係なく、現場でとても大きな責任を負うことになりまますから、その意味でみな同等です。経験やキャリアも重要ですが、役付けで仕事をやるわけではないですから、現場の担当者という点では責任感意識は同列。だからこそプレッシャーと同時に大きなやりがいも感じられるんです。現在33人の社員が働く高率電設。将来、会社の規模をもっととまわり大きくし、新しい社屋を建てることなども考えていきたいと話す小川社長。お子さんもお生まれになったとかで、これからもますます笑顔でお忙しくなるのだと、小川。

社名 / 高率電設株式会社
本社 / 千葉県千葉市稲毛区緑町1-5-8
電話 / 043-242-1539(代)
設立 / 昭和44年1月17日
資本金 / 2,520万円
代表者 / 代表取締役社長 小川 力
従業員数 / 33名(平成20年2月現在)
業務内容 / 電気工事設計施工

電材サービスセンター

「住まいのことなら何でも渡辺パイプに一声かければいい」。そうお客様から信頼される「住まいのワンストップソリューション サプライヤー」をめざして、渡辺パイプが2006年より新たにスタートしたフィールドのひとつが電材の供給事業です。東京東、千葉、船橋など電材サービスセンターを次々と開設し、今や全国展開をめざしています。もっとみなさまの快適で安心な暮らしを総合的に支えるために、私たちの挑戦はまだまだつづきます。



Supporting a fulfilling
lifestyle for everyone.

**住まいでスマイル。
快適で安心な暮らしの
笑顔も応援しています。**

みなさんの毎日の暮らしにも笑顔をお届けしたい。
私たちは、そんな思いからキッチンやトイレ、バスルーム、洗面など
水まわりを中心とした住設機器から建材・電材にいたるまで、
日本全国のリフォーム店・工務店様にお届けすることで
快適な住空間づくりにも取り組んでいます。
ただ商品をお届けするだけでなく、お客様に役立つ
情報や新しいソリューションサービスも積極的にご提供。
みなさんの快適で安心な暮らしを支える
縁の下の力持ちでありつづけたいと願っています。

住まい
life



全国のサービスセンターで
大活躍中です。

有限会社アオサ設備の
社長にも「嬉しいだいて
にこり笑顔を
いただきました。」

ピダ ピツの システム



「こうしたらもっと使いやすいかな…」って、
いつもアイデアを考えてます。

渡辺パイプ株式会社 銚子サービスセンター

今ではサービスセンター内ですっかり定着したバーコードシステム。実際稼働する際は、お客様にご迷惑がからないよう事前にご案内を表示したり、とくに迅速な対応を求められるお客様に関しては、みんなで声をかけあい気づきばりところをかけた。それが功を奏してトラブルはほとんどなかったと言う。



片手にハンディターミナルを持って、製品のバーコードにピツ。それだけで納品書も請求書も在庫商品の管理データもすべてOK。すでにスーパードットコムではおなじみの光景だが、意外にもこのバーコードシステム、業界で導入したのは渡辺パイプが初めてだ。ここ渡辺パイプの銚子サービスセンターでも、昨

年末からいよいよ本格的に導入。その先頭にたったのがセールスエンジニアの馬場さんだった。「私は早く導入してほしいと思っていたんですよ。数年前から他のサービスセンターでテスト導入が始まって、システムの改良を重ねながら段階的に全国に導入が進められていたんです」。導入の際、本社の講習を受け、その後営業所内の講師役を務めた。「みんな操作方法を覚えるのはわりとスムーズでしたよ。所長も祝日の朝、出勤して、一人で接客して、自ら使わざるをえない状況をつくりだして習得していきました」と馬場さん。「このシステムでいちばん助かっているのは、私たち事務担当の女性スタッフかもしれません。手書き処理する時間が削減されて、前より一時間は帰宅時間が早くなりました」とにこり微笑むのは鈴木さん。「私も本社講

習を受けたのですが、今では営業スタッフも納品書をすぐに発行できるし、配送スタッフも伝票処理がずいぶん楽になったんじゃないでしょうか。どうやらバーコードシステムは今のところ良いことづくらしい。しかしこのシステム、せっかく導入しても倉庫内の商品配列が整っていないければ逆に混乱をきたしてしまう。上手に活用していくには倉庫内を効率的にレイアウトし直すことも必要だ。その点銚子サービスセンターでは導入の1年前から馬場さんが時間さえあれば倉庫内の整備を着々と進め、体制を整えてきた。「今でもここはこう配置したほうが使いやすいかな?って常に考えていますね」と馬場さんの努力は今日も続いている。どんな優れたシステムも、こうしたマンパワーがあつてこそ初めて生きたシステムになっていくのだ。

バーコードシステム

お客様に商品をスピーディに間違いなくお届けするために、渡辺パイプでは業界に先駆けて、商品の受発注・配送システムにバーコードによる商品管理システムを導入しています。これにより受発注の伝票処理が簡素化され、スピーディに対応。事務作業も軽減され、在庫管理もよりスムーズになりました。



「お、これ面白そうだね。試して使ってみようかな」と、目の前の工具を手にされたのは、東京都多摩市で水道工事店・竹和工業を営む竹内重男さん。まだ肌寒い1月のよく晴れた土曜日、渡辺パイプの立川サービスセンターで開催された店頭展示会でのひとコマだ。このイベントを主催したのは、渡辺パイプのグループ企業のひとつ、株式会社ワーク・サポート。会場には最新の工具や建機をはじめ、ジャンパーや手袋などの防寒具がところ狭しと並んでいる。中にはもちろんセディアブランドのオリジナル商品もある。この機会に掘り出し物を探そうと、渡辺パイプのお客様が大勢集まり、普段はカタログで見かけることの出来ない商品を手にとりじっくりと見入りたり、メーカー様や担当SEと和やかに談笑したり…。焼そばなどの露店もお目見えして、さながら縁日のような賑わいだ。「普段サービスセンターに在庫として置ける商品は限られています。もっといろんな商品を見たい、と

いうお客様のリクエストにお応えしてあちこちのサービスセンターで開催してるんです」。そうこやかに話すのはワーク・サポートの鶴澤部長。この日は、ワーク・サポートのスタッフもみな笑顔で出勤。お客様への商品説明や情報提供に生懸命だ。このワーク・サポートは、工具や消耗品等の商材を集中購買することで、お客様によりお求めいただきやすい価格でご提供しようという目的で2006年4月に設立された。メーカーや地元商社との共存共栄をはかりながら、全国のネットワークワークを活かした価値ある品揃えで、お客様からの評判も上々だ。「全国のお客様により迅速にお応えするために、今後5年を目前に全国14カ所のサービスセンターにワーク・サポートの拠点を配置していきたい」と展望を語る鶴澤部長。よりよく現場を知り、つながりを大切にしながら、お客様のかゆいところに手が届くサービスをこころがける。その精神は母体である渡辺パイプと少しも変わらないようだ。



**現場でもっと便利に、もっと快適に使えるツール。
それをサポートするのが私たちの仕事です。**



株式会社ワーク・サポート
取締役部長 鶴澤芳典さん
(←写真真ん中)

社名/株式会社ワーク・サポート
本社/東京都墨田区亀沢1-4-7
電話/03-3626-3135
設立/平成18年4月3日
資本金/1000万円
代表者/代表取締役 石末祐二
従業員数/7名(2008年3月現在)
業務内容/建設用工具の販売、作業支援

株式会社ワーク・サポート



展店 笑顔 笑顔

笑顔をサポート。

おもしろい工具が
いろいろ見つかったよ。
でも、つい買いきりすぎてしまって
いかん、いかん。

023

SEDIA SMILE STORY

ご来場いただいた
東京都多摩市の
有限会社竹和工業の
竹内重男さんと
息子さんのお二人

きれいな水をさぐりたく。。

Supplying clean water to bring out everyone's smiles

ひんやり透き通って、私たちの身体も心も潤してくれる
あのきれいな水は、毎日、土の下を頑張ってやってきます。
あたりまえのことだけど、ちょっと不思議でしょ？

安全な水、おいしい水を
みなさんの暮らしに
つなげることで、毎日の笑顔を
そっと支えているのが、
私たちの仕事です。
地下に潜っている
管工機材や給排水管、
そして住まいを創る建材や電材、
キッチンやトイレやバスなど。
私たちの仕事は、普段は
なかなか目に見えないかもしれません。
あたりまえすぎて気づかないかもしれません。
けれど、この仕事がかつとみなさんの
元気で健康な笑顔につながっているはず。
そんな想いが私たちの
ささやかな誇りでもあります。

あ、そっか。とりあえず何でも
あそこに相談すればいいんだ。

Aha-I've got it! You just ask them,
and they come up with solutions
that make you smile.

SEEDIA
SYSTEM

ワンストップ
ソリューション
サプライヤー

One Stop Solution Supplier

水道資材をお届けするライフライン事業、
快適な住空間をサポートするライフスタイル事業、
日本の農業を応援するグリーンハウス事業。
渡辺パイプは3つの事業から成り立っています。
とにかくその3つのことでしたら
「なんでも渡辺パイプにひと声をかければ大丈夫」。
そんなふうに思っていただけ企業で在り続けたい。
だから今日も、先進のセラミアシステムでお応えする
「ワンストップソリューションサプライヤー」の
渡辺パイプです。



守山 ほしに の。

今日は
ツリーハウスを
造っています
tree houses
Let's learn from the mountain.
Let's play on the mountain.



024
SEDIA SMILE STORY

今日も
学校が
始まります。

「みなさん、おはようござい
ます。今日はみんなでツリー
ハウスをつくります」子ど
もたちを前にインタープリ
ターが笑顔であいさつ
浅間山麓を活動拠点とする
「浅間山麓国際自然学校」
の自然体験プログラムが今
日も元気に始まります。標
高2000メートルの高峰
高原の広大な自然エリアが
そのまま教室になる。もしか
すると日本で一番標高の高い
学校かもしれない。ここに子
どもたちや地域の人々、そし
て国内外の観光客の方たち
も訪れ、いろんな自然体験の
プログラムやアウトドアスポ
ーツを通して、浅間山麓のと
つても豊かで美しい大自然
とご対面するのだ。さあ、今
日も楽しくなりそうだな。



「見て見て、このクギ、私が打ったんだよ!」「あれれ、この木、なかなかまっすぐ切れないよ」。澄み切った空気の山の中、ツリーハウスづくりにチャレンジする子どもたち。初めての体験にドキドキしながらも、だんだん楽しくなつて目が真剣になつてくる。「やっぱり子どもは自然が大好きですよ。何をやっても目をキラキラさせて一生懸命、取り組んでくれます」とインタープリターの久世さん。子どもたちはこつした野外活動の中から、自然とふれあう楽しさを学ぶと同時に、仲間どうしでお互いを気づかい助けあふ連帯感や協力を養っていくですね。

山に学ぼう。 山と遊ぼう。



Let's learn on the mountain. Let's have fun.





山と遊ぼう。

Let's learn on the mountain. Let's have fun.

参加者募集中です! <http://npo-asama.jp>
浅間山麓の広域エリアを活動拠点とする特定非営利活動法人NPO「浅間山麓国際自然学校」
浅間山麓国際自然学校



高峰高原ビジターセンターもオープンいたしました。

「浅間山麓国際自然学校」にはさまざまな自然体験プログラムがあります。四季折々の自然の魅力それぞれ専門のインストラプターが案内する「ネイチャーガイドプログラム」、雄大な絶景のトレイルルートを楽しむ「トレッキングガイドプログラム」、地元農家での農業体験やアウトドアスポーツなど。手で触れたり、匂いを嗅いだり、五感をフルに使って自然を感じるとの感動、そして美しい自然を大切に保護することも、ぜひ楽しく学んでいただきたいと考えています。

今や日本の農業は大型化・システム化に向かって
ダイナミックな変化を遂げつつあります。

これからの日本の農業に必要なのは、
自ら積極的に自給率を高め、国際的な
競争力をつけることです。

私たち渡辺パイプのグリーンハウス事業では、
大型ガラスハウスからパイプハウスまでフルラインナップ。
農業の総合エンジニアリングメーカーとして、
農業資材店や営農家の皆さまに商品やサービスをご提供。
これからの新しい農業をサポートするために、
様々なソリューションサービスやコンサルテーションに取り組んでいます。

**日本の農業を
元気いっぱいの
笑顔にします。**

緑

Bringing smiles to
Japanese agriculture

green

美しい花、緑、自然とふれあう。社員に心身ともにリフレッシュしてもらおう。そして地域の人々とも喜びを共有し、さらには障がい者と共に働くことができる笑顔あふれる環境をつくりたい。そんな想いをカタチにするために、2007年、東京都多摩市の広大な敷地に設立されたCSK多摩センター。CSKと言えば…そう、ITコンサルティングやシステムインテグレーションで有名な大手ITサービス企業。そして、このセンターにオフィスを構え、障がい者と共に胡蝶蘭のハウス栽培などを手がけるのが、グループ企業の株式会社CSKグリーンサービスだ。渡辺パイプはその胡蝶蘭を生み出すグリーンハウスの設計・施工をお手伝いした。

「大げさな話としてとらえていただきたくはないんです。障がい者の方たちと共に働いて、それはごく自然にあたりまえのこととして考えているだけです」と話すのはCSKグリーンサービスの加藤社長。このCSK多摩センターには、グループ企業の社員のための研修施設や地域の人々にも利用していただけるラウンジショップ、おしゃれなレストランもある。社員の研修プログラムには「田植え、稲刈り」などの農業も取り入れられ、自然とふれあうことで日頃のストレスから開放され、心身ともにリフレッシュしてほしいという想いが込められている。そしてとても興味深いのは、CSKが注目しているビジネステーマのひとつに「農業」があげられていることだ。その目的は、日本の食糧自給率をあげ、安全な食文化をつくること。そして今や担い手が高齢化し後継者不足に悩む日本の農業を再生することだと言う。小規模ではなかなか難しいこれらの農業経営も、企業が参画することで生産効率の高いビジネスモデルの構築が可能になる。さらに新たなビジネスを創出することで、障がい者はもちろん、CSKグループで働く社員たちの定年後の再雇用先も創出できる。日本農業を元気に!!という志を共にする企業として、渡辺パイプも大いに励まされ、そして、これからも精一杯応援いたします。



あたりまえのことだけど、あらためて大切にしたいことがたくさんあります。

元気な日本農業を目指して

名称/CSK多摩センター
住所/東京都多摩市山王下2-3CSK多摩センター-EAST
電話/042-310-1261
概要/CSKグループにおける社会貢献活動の拡充を具現化するために設立されたCSK多摩センター。その施設は株式会社CSK-ISの「研究所」、グリーンビジネスを展開する東京グリーンシステムズ株式会社(tgs)および株式会社CSKグリーンサービス(cgs)の「オフィス」と「温室」の3施設を中心に構成され、都心青山のヘッドクォーターと連携をとりながら、CSKグループの目指す事業活動、社会貢献活動、障がい者雇用、社員研修などとともに、新しい企業文化の育成に取り組んでいます。

法律の規制緩和によって優良企業の農業参入がどんどん進んでいます。その一方で輸入農産物は増加し、日本の自給率は40%を切るにいたっています。私たち渡辺パイプのグリーンハウス事業は、大型ガラスハウスからパイプハウスまでをフルラインナップする施設農業の総合メーカーとして、大型化・システム化へと向かう日本農業の元気な明日のために、さまざまなソリューションサービスをお届けしています。



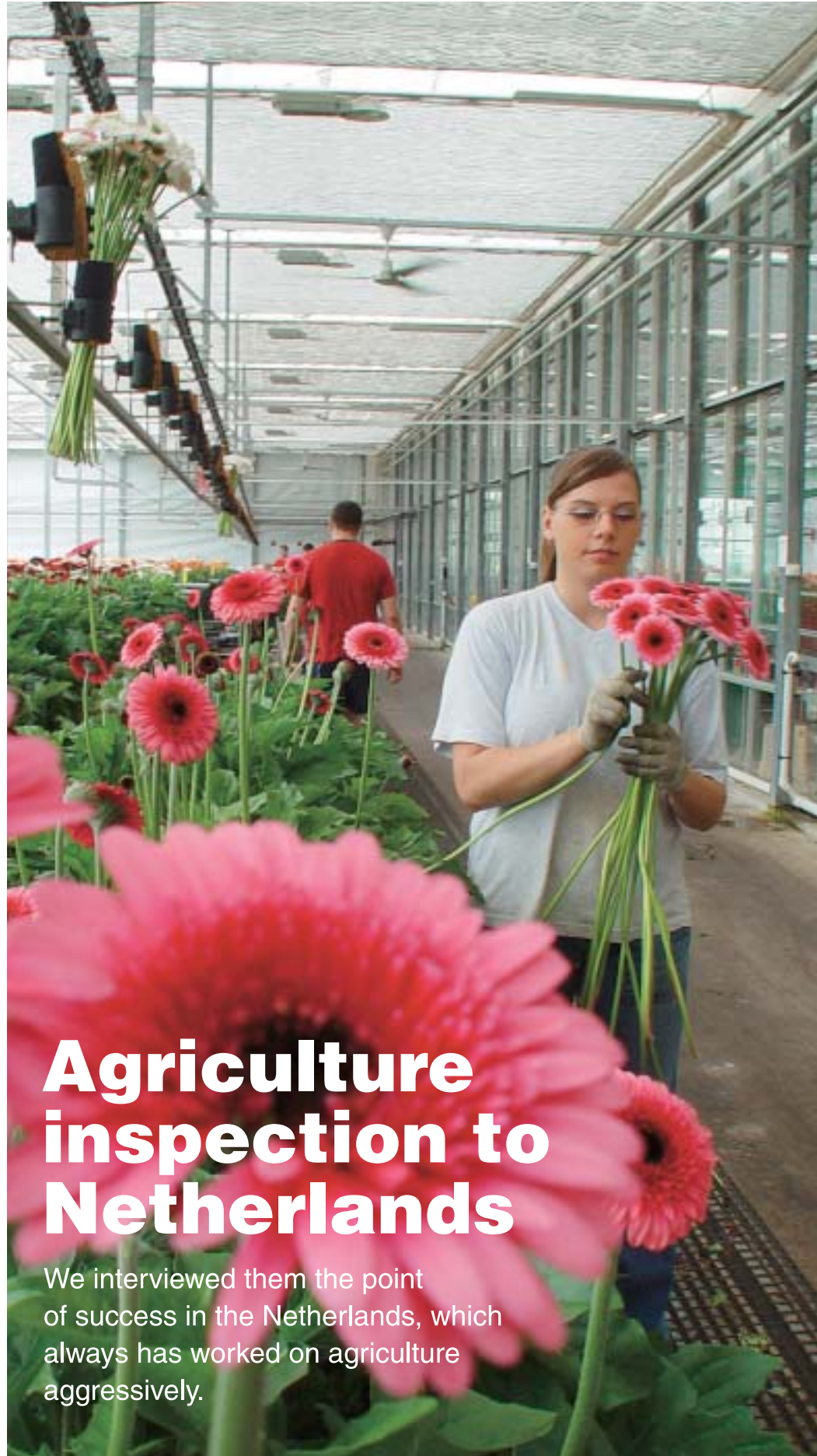
共に働く

障がい者と笑顔をつなぐ。

025
SEDIA SMILE STORY



オランダの農業生産者は、もはや農家という先企業家として、栽培施設の大規模化やさまざまなオートメーション化、IT化をはかり、品質向上とともに生産効率のアップを強力におしすすめている。

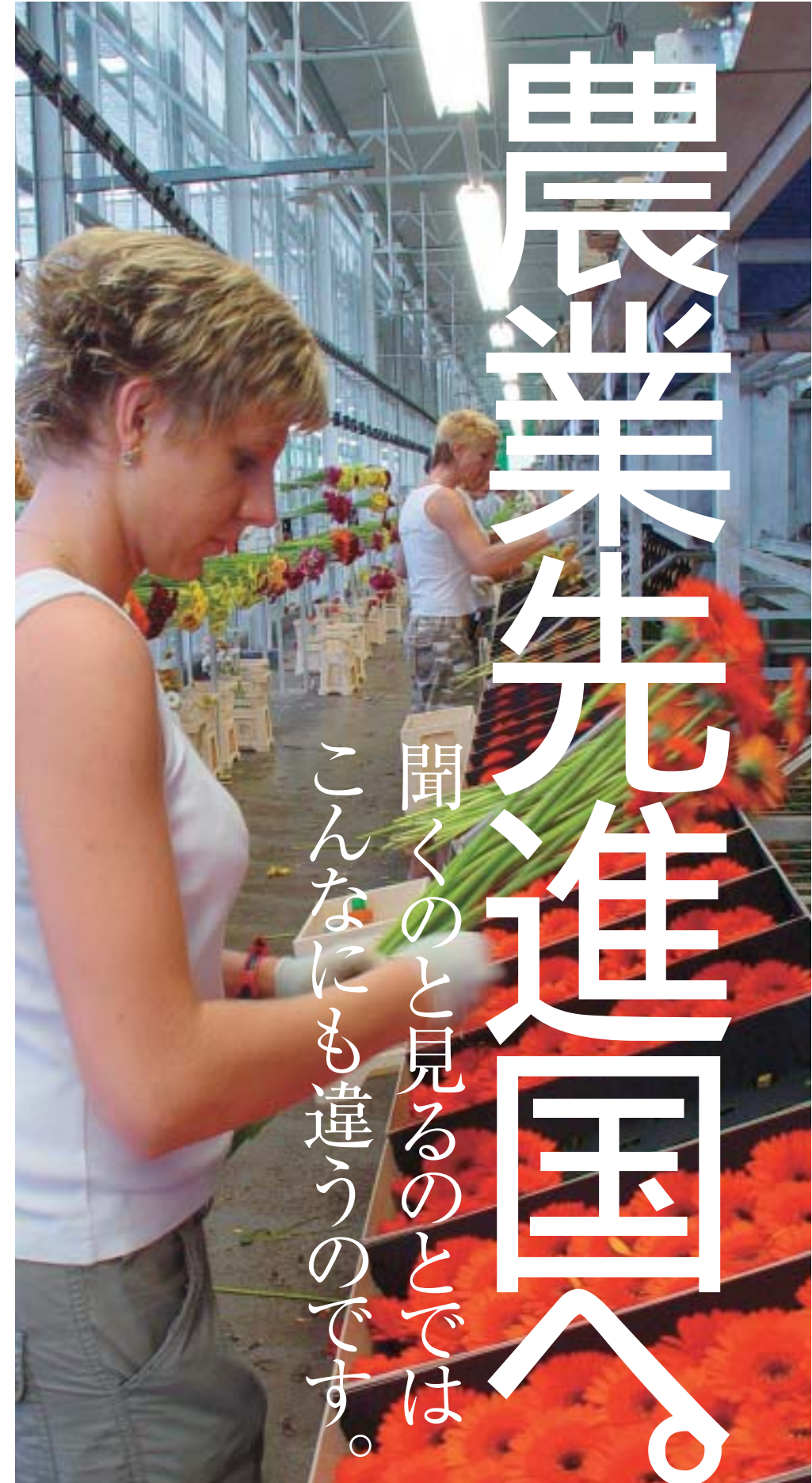


Agriculture inspection to Netherlands

We interviewed them the point of success in the Netherlands, which always has worked on agriculture aggressively.



026
SEDIA SMILE STORY



農業先進国へ。

聞くのと見るのとでは
こんなにも違うのです。

海外農業視察研修会

渡辺パイプでは、農家のみなさまといっしょに農業先進国の農業を体感するツアーを毎年実施しています。明確な数値目標を掲げ、大規模投資で生産性アップをはかる、斬新な付加価値をつけることで収益性の高い農業を実現するなど、農業先進国の成功事例を実際に視察することで、価値ある体験と魅力ある発見をたくさん収穫しています。

農業先進国を視察する渡辺パイプ主催の海外研修ツアー。今回の行き先はオランダだった。「わすれい規模！これってもう農家の粒を超えていますよね」。思わずツアーの参加者からそんな声があがる。見渡す限り、6万平方メートルものハウス内に3千万本以上のガーベラが咲き誇る光景はまさに圧巻としか言いようがない。しかも花が植えられている培地テーブルが収穫作業者の目の前に自動的に送られてくる巨大プラントシステムだ。そんな先進的な農家を大小織り交ぜながら次々に視察してまわる。1970年代までは面積あたりの収量が日本と変わらなかったオランダ農業が、ある時点から急激な成長を果たした背景には、明確な目標を掲げ大規模投資に踏み切った企業家的発想があった。オランダ農業は、スペインやアフリカ諸国との激しい価格競争の中で、もはや農家としてよりも企業家として取り組まざるをえない状況にある。(その点は現状の日本に似ている)。既存の発想にとらわれない新しいビジネスアイデアもつぎつぎに生み出されてきた。たとえばお菓子感覚で食べられるキャンデーミニトマトを開発し、学生向けに校舎内の自販機で販売、大ヒットさせた生産者は、自ら新規販売ルートを開拓しパッケージデザインまでプロデュースしている。生産管理はもとより、労務管理までをコンピュータでコントロールし、収益アップをはかっている生産者もいる。日本農業をもっと豊かにもっと元気に、そんな想いを胸に、より多くの可能性と発見を求めて「渡辺パイプと行く一味違う研修ツアー」はこれからも笑顔で続くのです。

これからの農業は沖縄だね。

沖縄の農業の天敵は台風。
でもこのグリーンハウスなら安心だね。

027
SEDIA SMILE STORY

て研修期間を終えた人たちはそこで得た技術と知識を活かして農業経営者として独立し、村を支える新産業として農業を活性化させていく。現在、池原さんをはじめ12名の村民たちがこのプロジェクトに参加し、菊や野菜などの生産に取り組んでいる。沖縄は太陽に恵まれた温暖な気候だけに、冬でもハウス栽培に不可欠な暖房費の心配をしなくていい。石油をはじめ物価の高騰で暖房費に頭を悩ませている全国の農家には夢のような話だ。しかし良いことばかりではない。ご存じの通りこの沖縄は台風の直撃を受けやすい土地柄でもある。そこで渡辺パイプのグリーンハウスの出番となる。渡辺パイプでは、読谷村のリクエストに応じて、池原さんたちプロジェクトメンバーと何度も相談しながら台風対策を施した超頑丈タイプのグリーンハウスを建設した。「ほんとに助かるよ。このハウスは。路地で栽培していた時は年末用の出荷分がみんな台風でやられていたからねえ」と池原さんの朗らかな声。「これからの農業はやっぱり沖縄だね」と余裕の笑顔がまぶしかった。

菊の花と言えば、お彼岸やお正月に買う日本の花の代表。その菊が実は南国沖縄で育てられていると聞くと、ちょっと意外じゃないだろうか？実は沖縄は菊の一大産地で、くにスプレー菊と呼ばれる小菊の生産は全国シェアの9割以上を占めるとも言われている。ここ沖縄県読谷村の「先進農業支援センター」でも、渡辺パイプ製のグリーンハウスいっばいに鮮やかな小菊が咲き乱れている。育てているのは池原さん。菊の栽培歴30年のベテランだ。この辺りの土地は、そもそも池原さんのお父さんをはじめとする地元地主さんたちのものだった。ところが戦時中に日本軍に強制収用。戦後に国有化されたもののアメリカ軍の演習場として使われていた。しかしアメリカ軍の撤退により国が村に払い下げた。そこで村としては、長いビジョンで村と住民の利益にもつなげるものを創ろうと、国の予算を活かしてこの「先進農業支援センター」構想を立ち上げたのだ。広大な敷地にグリーンハウスを建設し、元地主関係者の中から研修生を募り、先進の農業のノウハウを学んでもらおうというものだ。やが

夏のハウスは涼しい。冬でも暖房費がいらぬい。



社名/読谷村先進農業支援センター
住所/沖縄県読谷村喜名地内(地番多数)
野菜栽培施設/WBFH型ハウス16棟・面積16,661m²
花卉栽培施設/WBFH型ハウス12棟・面積34,273m²
平張ハウス/10棟・面積71,280m²
他に、出荷、選花施設1棟、保冷育苗施設1棟、バイオディーゼル施設1棟、管理研修施設1棟

もちろん3年補償ハウス

大規模化する施設農家様のご安心を考慮して、業界に先駆けて渡辺パイプが実施しているのが「3年補償サービス」。私たちが設計施工したハウスへの災害などに対する3年間の補償をお約束するサービスです。ただ売っただけでなく、建ててからお客様との本当のおつきあいが始まるという考えが反映された、すでにたくさんのユーザー様から好評をいただいているオリジナルサービスです。

先進農業支援センター 研修員 池原昌富さん

現在、読谷村の「先進農業支援センター」にあるグリーンハウスは全部で12棟。池原さんが率いる園芸グループは鉄骨3棟、平張り2棟、計5棟で菊をはじめ野菜なども生産しておられます。

「本当は野菜の水耕栽培をしたかったんだけど、水耕栽培はかなり資金がかかるので、親父が作っていた菊を作り始めたんです。菊はハウスさえあれば周年作り続けられますから」と話す池原さん。3年前からスタートした菊のハウス栽培はとても順調のようでした。

沖縄の小菊は全国シェア97%以上?
(1月~3月期)



太陽の光をいっぱい浴びて、土や緑にふれ、地球の生命力を育み、人々の食を支える農業。農業って素晴らしい仕事です。担い手の高齢化や後継者不足など、ライナス面ばかりにスポットのあたりがちな日本の農業ですが、実はこれからの新しい時代の農業に積極的にチャレンジしようとする若い世代もたくさん出ています。また、リタイア後の第二の人生を農業で再スタートする熟年世代や、社会的意義のある事業として合理的なシステムで大規模農業経営に取り組む企業など、日本の農業には希望の種もいっぱいあります。日本の農業をもっともっと笑顔にしたい。トータルファクトリカルチュラル・デベロップメントとして、私たち渡辺パイプはそんな想いを胸に、これからも日本の農業に笑顔の種まきをしていきます。

若い人でも
一生懸命
農業に
取り組んでる
人がいます。

農業
したい人が
あつて
すか？

I want to get involved in agriculture.
Is that strange, perhaps?
Many other young people want to get
involved in agriculture too.



イコロに行こう

あー、
ごろんと
寝転がりたい。
そんな気分になつたら
イコロの森へ。

028
SEDIA SMILE STORY



北海道ならではの
自然の宝物が
きつとたくさん
見つかります。



「みなさんにも、ぜひ北海道らしい自然を体感してほしいんです。このガーデンの宿根草は、これ見よがしな華やかさこそないけれど、北海道の気候や自然の生態系にあった一番北海道らしい植物です」。そう話すのは鈴木敏司さん。渡辺パイプグループが運営する森林型レクリエーション施設「苫小牧イコロの森ガーデン」の開発責任者だ。イコロとはアイヌ語で宝物の意味。大自然の宝物がいっぱい見つかる森にしよう。そんな思いから名づけられた。100haの広大な森には、上品で美しい宿根草のガーデンの他に、その苗を生産・販売するとても大きな温室、良質の炭の生産・販売をするプラント、体験学習プログラムをおこなう森の学校やレストラン、グリルコーナー、さらにはゲストハウスなどもある。「森の資源循環型システムの再生とともに、都会の人が自然に癒され、学ぶ。そんな21世紀の里山づくりをめざしたいんです」。今年、北海道で開催されるビッグイベント「ガーデンアイランド北海道2008」の会場のひとつとしても注目を集め、いよいよこの4月23日にオープンする。

北海道・苫小牧 イコロの森

渡辺パイプの関連会社が運営する、北海道らしい自然の再生にこだわった森林型レクリエーション施設。訪れた人が楽しく自然とふれあえるよう、ガーデナーたちが森の案内役も勤めます。森のカラマツは建材に、広葉樹は炭焼きの原料にして温室の暖房に使用し、資源循環型のシステムを再生し「21世紀の里山づくり」をめざしています。



名称/イコロの森
計画地/北海道苫小牧市植苗565-1
事業開発/株式会社ラウムランドスケープ
設立/1999年11月24日
資本金/1億5000万円
代表者/代表取締役 鈴木敏司
従業員数/15名(2008年3月現在)
業務内容/北海道独自の広大な敷地と森林資源を循環型システム実現可能な場と捉え、新しい市場ニーズを切り開くとともに、誰もが自然と向き合いながら、森の生態や環境、社会や資源の循環型の仕組みを学び取れるフィールド、環境づくりを目指している。



笑顔も咲いてます。

美しい緑と溢れる花たちに囲まれて
思わずにっこりしてしまいます。



花が咲いてます。



つなぐ。

私たち渡辺パイプが今まで

元気いっぱい歩んでこられたのは、

これまでごいっしょにいただいたみなさまの笑顔のおかげです。

いい仕事の現場には、いつも素敵な笑顔があふれています。

そして素敵な笑顔の周りには、また新しい笑顔が生まれます。

私たちはこれからもみなさまと夢やビジョンを共有しながら、

共に歩み、共に笑い、共に輝いていきたいと思えます。

どうぞ、これからも元気な笑顔を、ごいっしょに！

do best smile! do best life!

会社概要

社名 渡辺パイプ株式会社
本社 〒130-0014 東京都墨田区亀沢1丁目4番7号
TEL.03-3626-3131(代)
創業 1953年12月8日
代表者 代表取締役社長 渡辺 元
資本金 1,532,087,700円
年商 151,000百万円(グループ売上:平成20年3月予定)
従業員数 2,599名 (グループ全体:平成20年3月現在)
業務内容 管工機材の販売
水道機材、衛生器具、給排水金具、配管材料ほか
住宅設備機器の販売
空調機器、浄化槽、厨房機器、給湯機器ほか
温室の設計・施工、販売
各種温室の設計・施工、各種グリーンハウス、および
部品・資材、各種被覆資材、灌水装置、自動カーテン
装置、天窓・側窓開閉装置、冷暖房装置、温室環境
制御装置、養液栽培システムほか

関連会社

渡辺パイプ・西日本 株式会社
株式会社 ツギテの三共
株式会社 イトカン
シーアイケー秩父 株式会社
株式会社 エドビ
ナルトー化成 株式会社
株式会社 シンエイ
溝田農材 株式会社
パイプシステム工業 株式会社
株式会社 WATER WORKS
株式会社 ワーク・サポート
株式会社 ききくらぶ

げんきビジネスサポート 株式会社
株式会社 アーリートラベル
株式会社 ラウム・ランドスケープ
三喜食品 株式会社
株式会社 セディアビーエス
浅間高原観光開発 株式会社
NPO法人 浅間山麓国際自然学校

本レポートについてのお問い合わせは
経営企画室 まで
TEL:03-3626-3281 FAX:03-3626-9841

笑顔、つなぐ。

みなさまにもっと喜んで
いただきたい。みなさまの笑
顔を未来にずっとつないでい
きたい。そのために渡辺パイ
プではお客様・仕入先様・グ
ループ企業のパートナーシッ
プをさらに強めながら共に
社会に貢献していける新し
いネットワークシステムを構
築しています。ひとりひとり
の笑顔もチカラもパワーアッ
プさせながら、ハートでつな
がる総合力もアップ。未来に
向けた私たちの挑戦はまだ
まだ続きます。どうぞご期
待ください。

SEDIA
SMILE
PROJECT 

A photograph of two construction workers in hard hats and work clothes standing on a paved road. A long measuring tape is stretched across the road from the foreground towards the workers. The background shows a residential area with houses and trees under a cloudy sky.

SEDIA SMILE BOOK

Everything we can do to make you smile.

We would like to introduce some "smile stories"
from people who share in the heartfelt joy and pride
of making a contribution to society
and to the beauty of our planet.

渡辺パイプ株式会社

〒130-0014 東京都墨田区横浜1-4-7 TEL.03-3626-3131 FAX.03-3623-2481 <http://www.sedia-system.co.jp>

SEDIA
SMILE
PROJECT 